

自由民主党国会対策委員長 大島 理森 殿

申し入れ

政府与党は、野党の反対にもかかわらず、異例の会期再延長を強行した。しかし、延長後、政府与党はすべての委員会の開催や審議について極めて消極的であり、積極的質疑を求める野党の要求を無視し、新テロ対策特措法案の衆議院における再議決を待つだけの姿勢に終始している。こうした中、政府与党は社会保障国民会議なるものを設置しようとしているが、これは国会の空洞化・形骸化を招くものであり、断じて許されるものではない。政府与党のこのような態度は、国会と国民に対する背信行為である。

よって、いま国民が大きな関心をもち、国民生活にとって極めて重大な課題となっている問題を審議するため、とりわけ次の委員会を速やかに開催することを求める。

- 予算委員会  
「消えた年金」、「薬害肝炎」、「防衛省疑惑」についての集中審議
- 厚生労働委員会  
「消えた年金」、「薬害肝炎」について
- 安全保障委員会  
「防衛利権疑惑」、「防衛省裏金」問題について

あわせて、参議院で可決された野党提出法案についても、速やかに審議し、採決することを求める。

- 厚生労働委員会 年金保険料流用禁止法案
- 農林水産委員会 農業者戸別所得補償法案
- テロ・イラク特別委員会 イラク特措法廃止法案
- 総務委員会 郵政民営化凍結法案

2007年12月19日

民主党国会対策委員長	山岡 賢次
日本共産党国会対策委員長	穀田 恵二
社会民主党国会対策委員長	重野 安正
国民新党国会対策委員長	糸川 正晃